

糖尿病を持つ方へのフットケア ～ 支援の手がかりをみつけよう ～

糖尿病を持つ方にとって、足病変の予防や早期発見は重要であり、日々の関わりのなかで適切な観察とケアが求められます。一方で、療養支援につなげる視点や関わり方に難しさを感じる場面も多いのではないのでしょうか。

本研修では、糖尿病看護の基礎知識を有していることを前提に、フットケアの実技演習やグループワークを通して実践的な観察・ケアのポイントや支援の手がかりを学びます。ご自身の爪切りを用いた演習を取り入れ、より実践に即した理解を深めていただきます。明日からの看護実践をより深めたい皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時：令和8年7月5日（日）12：30 ～ 16：30

開催場所：亀田総合病院（K棟13階・ホライゾンホール）

参加費：3000円

定員：20名程度(事前申し込み)

対象：①糖尿病ケアに関わっている看護師（CDEJ・CDE-Chibaの有資格が望ましい）
②糖尿病をもつ方へのフットケアを学びたい方



※お申し込みは、裏面をご確認ください。

〈プログラム予定〉

- 12：30～12：35 オリエンテーション
総合司会：田中 景子（東京女子医科大学付属八千代医療センター）
- 12：35～13：35 演習Ⅰ：フットケアの実践（足の観察と爪切り）
- 13：45～15：05 グループワーク
「みんなの困りごと、この足どうしよう？を共有しよう」
- 15：15～15：50 講義：アセスメントから学ぶフットケア
- 15：50～16：15 演習Ⅱ
「みんなの疑問や課題から支援のてがかりをみつけよう」
- 16：15～16：30 閉会・アンケート

〈ファシリテーター：全て看護師〉※五十音順

伊藤千穂（ほたるのセントラル内科）岩瀬 恵理（千葉市立青葉病院）岩瀬 仁美（国保旭中央病院）
川又 幸子（亀田クリニック）篠田 美和（新柏クリニック糖尿病みらい）住吉 由巳子（順天堂大学医学部
附属浦安病院）田中 景子（東京女子医科大学付属八千代医療センター）名和 晃司（千葉東病院）
町田洋子（玄々堂君津病院）村元 かなえ（千葉西総合病院）

1. 申し込みについて：二次元コードから必要事項をご入力いただき事前申し込みです。6月15日までにお申込みください。なお、参加の可否は6月22日頃までに参加者の方々へメールにて詳細をご連絡いたします。

第33回 千葉県糖尿病看護研究会
フットケア研修会参加申し込みフォーム



※ご不明な点などございましたら、下記連絡先にお問い合わせください。

2. 振込先

- * お振り込みは6月26日(月)までをお願い致します。
- * キャンセルにつきましては如何なる場合でも返金致しかねます。

3. 注意事項

- * グループワークを行います。キャンセルの場合は下記連絡先までご連絡ください。
- ※必要物品：ニッパー（可能なら直型）、爪ヤスリ（可能ならガラス製）、プラ手袋ビニールエプロン、ウェットティッシュ、目を保護するもの（ゴーグル・フェイスシールド・眼鏡等）、ビニール袋（ごみ回収用）、手指消毒を当日ご持参ください。
- ※演習で爪切りを行いますので、当日まで爪を伸ばし、足を出しやすい服装でご参加ください。



《会場案内》 亀田総合病院

〒269-0041 千葉県鴨川市東町929

【個人情報の取り扱いについて】

- ・ご記入いただいた個人情報は、千葉県糖尿病看護研究会（以下、本研究会）に提供し、また同研究会から一般社団法人千葉県糖尿病対策推進会議に提供することがございます。予めご了承の上、お申し込み下さい。
- ・本研究会は、法令で認められる場合の他、本研修の運営及び単位認定申請のため、当該個人情報を利用します。
- ・一般社団法人千葉県糖尿病対策推進会議は、法令で認められる場合のほか、それぞれの単位認定のため、当該個人情報を利用します。
- ・本研修会は、上記個人情報保護方針に記載の利用目的以外の用途には使用いたしません。

緊急連絡先：代表04-7092-2211 糖尿病支援担当：川又幸子